

令和6年度 坂戸市提案型協働事業実践報告会

移動型子ども食堂 ～1,000食配付プロジェクト～

子ども食堂 やまちゃん

開催：令和7年1月23日



事業の目的

- 目的 1** 子ども食堂のない地域での移動型子ども食堂の開催を通して、地域の子どもたち等への無料お弁当配付活動
- 目的 2** 子ども食堂の活動や取り組みについての認知を広め、協力者や支援者の発掘をすることにより、団体運営の安定化
- 目的 3** 市内の子ども食堂との連携をおこない、食材の共有や運営方法の共有を通して、持続可能な団体活動を目指す



事業内容

移動型子ども食堂の開催 ～1,000食配付プロジェクト～

【開催内容】

開催：10月～2月
合計：5か月×2回
配付数：100食/1開催



【開催エリア】

浅羽野小・入西小

【配付方法】

- ・生活に課題を抱える世帯や子ども ※1
- ・一般市民や子ども

※1 フードパントリー活動団体と協働開催を実施
(配布対象：ひとり親家庭等の世帯)



協働関係課との連携

- ポスター掲示、チラシ配架、広報さかど、HP、その他SNSでのイベント周知
- 会場の借上げ（開催拠点地との交渉の結果、場所が借りられない場合、公共施設を借りる）
- フードロス削減の取り組みに賛同していただける企業、個人の方への周知

※地域住民（個人）、フードバンク、生産者（農林・水産・畜産関係者）、商店・スーパー、食品メーカー、飲食店など

- 事業実施に対する助言



成果及び効果

- 活動実績が評価され、定期的な食材の寄付ルート確保や協力者とつながることができた
- 他の子ども食堂団体間の連携及び行政との協働体制をつくることができた
- 他団体との協働実践により、ニーズのある家庭や子どもへのお弁当配付活動が実施できた
- 地域住民への周知活動により、子ども食堂の活動団体を知ってもらう機会となった
- 地域の資源（開催会場として提供してくださったウエルシア様・コモディイイダ様）とつながることができた



活動の様子

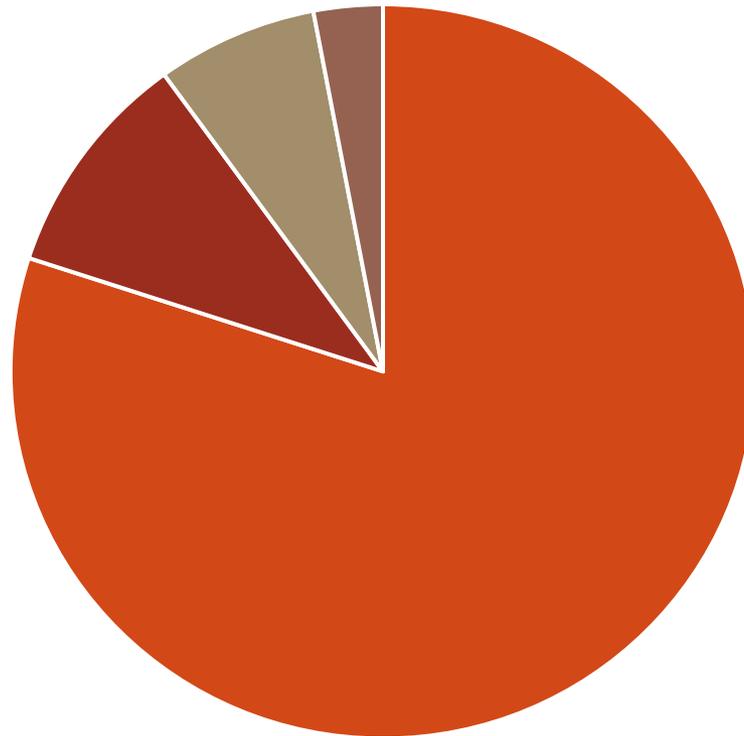


※ 実践報告のための活動記録として撮影許可をいただいています



成果及び効果

子ども食堂の認知度



- 聞いたことがない
- 聞いたことはある
- 市内の団体を知っている
- 関わったことがある



成果及び効果



坂戸市内に子ども食堂の活動をしている団体があることをはじめて知った。市の取り組みに市民としてもうれしい。



自分にできることがあれば協力したい。どのように支援をしたらよいのか知ることができたことは嬉しい。今後も活動をしてもらえるよう、身近なところでできることは支援したい。



夏休みなどの長期休暇の時の食事に悩むことが多く、苦労することがある。子ども食堂と学童が連携をするなど、さらなる活動を期待したい。

市民の声を聴くきっかけになったり、活動を知っていただくことができた。



課題及び改善点

課題

01

情報発信

開催告知と対象者へのお知らせや
発信活動の遅延

02

協力者の確保

開催時、ボランティア確保のための
活動が行き届かなかった

03

物価高騰によるメニュー検討

物価高騰により、献立が質素にならない
ような工夫

対策

01

PR活動の強化

事業に関するお知らせや発信方法等の
見直しを行う

02

ボランティア確保の対策

今年度の事業実践を実績とし、ボラン
ティア確保に向けて取り組む

03

彩の工夫

彩りを意識し、代替できる食材を活用
し、彩りの工夫を重視して楽しめるお
弁当にする



決算書

(収 入)		
区分	予算額 (円)	説明
補助金	100,000	坂戸市提案型協働事業補助金
自己資金	45,000	活動経費より支出
合 計	145,000	
(支 出)		
区分	決算額 (円)	説明
報酬費	4,000	ボランティア謝礼 (日当・交通費) @1,000円× (10月2回、11月1回、12月1回)
食材費	58,241	10月2回、11月1回、12月1回
印刷製本費	15,160	・チラシ等印刷費6,870円、シール費8,290円
需用費	12,308	・お弁当容器 (12,308円)、箸、袋等 ・イベント開催時のプレゼント代 (クリスマス) ・事務用品 (コピー用紙、インク、文房具、ラミネート、ブラックボードマーカーなど)
合 計	89,709	





ご清聴いただきありがとうございました。

